



新電子カルテシステム導入へ！



当院では11月1日より電子カルテシステムが新しく変わります。

新システムではコンピューターのスピードがアップし、必要な情報も簡単に見られるようになりますので、これまでより丁寧かつ迅速に診療が行えるようになります。それにより、診察・会計・お薬の待ち時間も短縮できるものと期待しています。加えて、外来予約診療の一部開始など新しいサービスも検討中です。また、医療安全に関する機能も充実しますので、より安心して診療を受けていただくことができるようになります。

現在、病院をあげて準備に取り組んでいるところですが、新システムの円滑な稼働のためには患者さまのご協力も不可欠です。今後、受診の手続き等についての変更をご案内することがありますが、ご協力の程よろしくお願いたします。

夏風邪の季節がやってきました。お子様の発熱に対して、**注意点を**まとめてみました。

小児科

1. 体温は時間的変化に注意

小児は体温調節が未熟なために、一日の中でも体温の変動がみられます。従って、一度だけの測定で判断するのではなく、時間的変化を考慮することが大切です。

2. 発熱時の衣服・寝具について

体温が急激に上昇する時には、悪寒のために、手足が冷たくなったり、口唇の色が悪くなったりすることがあります。このような場合は、衣服や寝具を一枚余分に着せて暖めるようにしてあげて下さい。逆に、一旦体温があがりきってしまい、本人が暑がるようであれば、衣服や寝具を一枚薄着にするなどして、熱の放散を促すようにして下さい。

3. 発熱時の室温について

室温については、大人が快適に感じる温度でいいと思います。ただし、お子様が乳児で畳や床に寝かせている場合は、大人が快適と感じていても、足元は以外と気温が低いものです。部屋の空気の流れや換気、また湿度にも注意してあげて下さい。

4. 発熱時は脱水に注意

体温が上昇すると身体の代謝が活発になり、特に水分の必要量が増加します。このため、特に乳幼児では、容易に脱水状態となります。また、熱を下げる時は汗をかいて熱を下げますが、この汗をかくためにも体の中に十分な水分があることが必要です。従って、発熱時には、水分の補給には十分に注意してあげて下さい。お茶や果汁、スポーツドリンク等を少量ずつ頻回に補給してあげて下さい。

5. 解熱剤の使用について

発熱するということは、身体の代謝を活発にして病気と戦う抵抗力を高めていることです。従って、『発熱したからすぐに解熱剤』を使うのではなく、衣服の調節や身体を冷やす等を行ってもなお、『熱のために日常生活に支障がある』時は、解熱剤を使うようにしてあげて下さい。また病気の種類によって、発熱が続くことが明らかな場合は最初から解熱剤を使ってあげて、体力を温存してあげるといいでしょう。但し、解熱剤で熱を下げることは、病気そのものを治すことではありません。



6. 発熱時の入浴について

まさに現在発熱中の時、食欲が無い時、元気が無い時、などには入浴は避けた方が良いでしょう。入浴により体力を奪われることが理由です。発熱時には汗もたくさんかくので、入浴は避けても、蒸しタオルで拭いてあげる、などはしてあげても良いと思います。熱が下がればお風呂は構わないでしょう。





宝塚第一病院 入院受付を紹介します

入院受付は、入院生活を始められる患者様と、「入院手続き」という形で、一番最初にお会いして、担当させていただく部門になります。

「入院手続き」では、入院中の規則や室料・医療費についての説明を行ない、入院保証金のお預りをさせていただきます。

よりよい環境で入院生活を送っていただけるよう、患者様またはご家族様に、わかりやすく、丁寧な説明を心掛けて業務にあたっています。

他には、入院医療費請求、会計窓口業務、病室設備管理、また、入院患者様の様々な要望に対応できるよう、医師を始め、各医療スタッフとの橋渡しの役割も担っています。

私達は、治療を終え、入院時の不安が軽減された患者様が笑顔を見せて下さったり、何気ない会話でふと表情が和らいでられるのを拝見した時に喜びを感じています。

入院受付では、患者様またはご家族様が、気持ちよく退院の日を迎えられます様、目配り・気配りを忘れず、誠実な対応に努めてまいります。

何かお困りごとや、お気づきの点がございましたらどうぞ遠慮なくお声掛け下さい。



★DPC 一言メモ★

入院中の他の医療機関への受診について

当院では、平成21年4月1日より、DPC(診断群別包括評価方式)により入院医療費を計算していますが、DPC対象患者様が、当院入院中、他の医療機関を受診された場合の診療費は、健康保険での取り扱いができません。

患者様ご本人がかりつけの医院、病院へ定期受診される場合、またご家族が代理でお薬の処方を受け取られる場合も同じです。このような場合、まずは事前に主治医にご相談下さい。

宝塚花火大会観賞会

《8月6日(金) 当院6階テイルームにて》

宝塚花火大会の観賞会を行いました。

多くの方にご参加いただき、綺麗な花火を見ながら楽しい時間をお過ごしいただけたようです。



ふれあい看護体験



7月27日「ふれあい看護体験」を行い、7名の看護師を目指す高校生が来られました。体験の感想を一部紹介します。

☆命と関わりを持つ仕事なので緊張感も感じられ、やっぱり看護師になりたいという想いが強くなりました。

☆看護は人と人でないといけない、人が接するから「ありがとう」も言えるし、笑顔になるのだと思いました。看護師は大変だけどやりがいのある仕事だと思いました。

☆コミュニケーションの大切さを体験できました。患者さんの不安や苛立ちをいかに和らげるか、どうすれば良く思ってくれるか、相手の立場でものを考えなきゃと思いました。

☆辛くて大変なのはわかっているのに、患者さんの笑顔や言葉があるからこそやりがいがあると感じました。私にはやっぱりこの仕事しかない!!、この仕事がしたい!と思えました。



《宝塚第一病院 共催》

申し込み・問い合わせ
TEL 072-777-1165

入場無料

伊丹大野診療所

健康講座開催のお知らせ

テーマ：『家庭でできる効果的な口腔ケア』

講師：かわむら歯科 院長 川村 雅之先生

兵庫県歯科衛生士会阪神北支部支部長 朝田 美鈴氏

日時：平成22年9月30日(木)

午後2:00~3:00

場所：ケアヴィラ伊丹コミュニティーホール

コラム THE JIMUCHO Vol. 6

連日厳しい暑さが続き、熱中症への注意の呼びかけがなされています。

私の子供の頃は真夏でも32度程度でしたが、今では35度を超える猛暑日も珍しくなくなってきました。地球温暖化のほか、コンクリートやアスファルトにこもった熱が冷めにくい「ヒートアイランド」の影響も考えられますが、今年が全国的に暑いのは、日本付近で偏西風が北に蛇行し、列島が勢力の強い太平洋高気圧に覆われやすくなっているという事情があるようです。

気象庁によると、8月中旬以降も厳しい暑さが続くようです。みなさんも体調管理に気を付けましょう。
事務長 丸山